

# いぶき

第153号

発行:三木東高等学校PTA

編集:二年次・企画委員会

発行日:2024年2月27日

<https://www.hyogo-c.ed.jp/~mikihigashi-hs/>

スマートフォンで動画が見られます

① 無料アプリ「COCOAR」を検索▶ダウンロード

② アプリを起動して画面の四角の枠内に

AR マークのついた写真(画像)を合わせます。

③ 画像を確認後、動画が再生されます。

※機種、動作環境により対応しない場合があります。



49回生

## No Rain, No Rainbow

雨が降らなきゃ、虹は出ないよ!



### CONTENTS

メッセージ / みおつくし	02	第18回 総合学科発表会	10, 11
49回卒業生 表彰者・進路状況	03	部活動大会報告/PTA活動報告	12
3年間の思い出	04, 05	石川県珠洲市の被災地支援について	
寄せ書き	06~08	選手と共に美しい試合を創れるように	
お時間拝借・3年間の役員を振り返って	09	編集後記	



## しなやかに、たくましく



校長  
児島 義人

第49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、新型コロナウイルス感染症が日本中で猛威をふるっていた令和3年、本校に入学されました。高校という新しい環境や初対面の同級生が多い中、当時は全員マスク着用で表情もわかりにくく、最初の仲間づくりの段階から大きな困難を覚えたことと思います。その日から3年、お互いに励まし合い、支え合いながらコロナ禍を乗り越えてきたことで絆を深め、例えば武塚祭や総合学科発表会においても、後輩の範となる見事な活躍をされました。

そして今、49回生としてまとまりと成長した姿を前にして、皆さんの3年間の頑張りから賛辞を呈します。

現代は、感染症等の疾病や自然災害の頻発、また、AI技術の急激な進化などにより、将来の予測が困難なVUCA(ブーカ)の時代と言われます。前例主義でなくなった時代はとうに過ぎ、生きづらい世の中になったとも思えます。しかし、そうした時代の到来を、先読みする形で設置されたのが総合学科です。自らの学びに自信を持ち、しなやかに、たくましく、自分の人生を切り拓いていく。皆さんの前途に、幸多かれと祈ります。

## 祝卒業 未来を信じて



PTA会長  
岡田 浩二

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。併せて保護者の皆様には、お子様が立派に成長され卒業の日を迎えられましたことお祝い申し上げます。また、3年間にわたり三木東高校PTAへのご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

これから卒業生の皆さんは、それぞれの夢に向かって歩んでいきます。進学する人、就職する人、まだまだ学ぶことは続きます。夢の途中で悩んだり苦しんだりする時もあるでしょう。しかし、皆さんは一人ではありません。今日まで成長を見守り続けてくれた保護者や地域の方々、導いてく

ださった先生方、楽しい時、辛い時も共に過ごしてきた同級生の仲間達、皆さんの周りには、たくさん応援してくれる人たちがいます。この先、新たな出会いがあり、いろいろな人に触れ、たくさんのことを学びながら成長し、その先にある未来を信じて頑張ってください。

最後になりますますが、ご指導くださった先生方に深く感謝申し上げます。卒業生の皆さん一人一人の新たな旅立ちにエールを贈り、お祝いの言葉とさせていただきます。

## みおつくし

理事長 石井 享

いよいよ卒業の時期になってしまいました。卒業生の皆さんは入学と同時にコロナ禍となり多くの制限の中で高校生活であったかと思われれます。前例が無い事ばかりで大変な不安もあり何事においても迷われたかと思われれますが、それに屈する事なくあなた達は見事に3年間を乗り越えられました。

しかも、今となれば、あなた達が下級生達の指針でもあり目標でもあるのです。ですから、卒業生の皆さんは当然これから一人一人進路は違いますが、どうか素直で正直に胸を張って自信を持って、夢に向かって積極的に行動をしていって頂きたい。あなた達には素敵な仲間や家族が味方となって居らっしゃいますし、ご家族の方々は、いつまでもあなた達を温かく見守って応援しています。

最後になりましたが、皆様のご健康、ご多幸、なによりも卒業生の皆さんの大いなる御活躍と世界平和を祈念して…

# 49回卒業生 表彰者

## 全国総合学科賞



(1組)松山 芽生

## 全国商業高等学校協会成績優秀者



(3組)前田 海穂

## 武塚賞



- 【美術部】  
(1組)川上 真琴  
(1組)岸井 咲樹
- 【サッカー部、ボランティア同好会】  
(2組)瀬田 順矢
- 【ウエイトリフティング部】  
(1組)中村 心乃

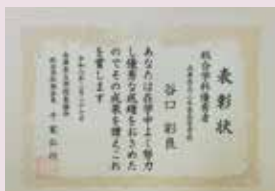
## 兵庫県総合学科賞



(1組)宮脇 颯希



(3組)永畑 ひなた



(4組)谷口 彩良

## 兵庫県商業教育協会成績優秀者

- (4組)吉田 悠人

## 課題研究 最優秀論文賞

- (1組)持永 怜央 (2組)馬田 琉亜

## 課題研究 最優秀賞

- (1組)田中 明音 (2組)瀬田 順矢

## 令和5年度 進路状況

(令和6年2月9日現在)

大学 合格先	人数
大手前大学	2
関西国際大学	9
甲南女子大学	3
神戸学院大学	12
神戸芸術工科大学	6
神戸国際大学	2
神戸女子大学	1
神戸親和大学	15
神戸常盤大学	2
兵庫大学	3
流通科学大学	3
大阪経済大学	1
近畿大学	1
大和大学	1
京都芸術大学	2
京都産業大学	1
京都女子大学	1
天理大学	1
計	66

短期大学 合格先	人数
大手前短期大学	3
神戸女子短期大学	2
神戸教育短期大学	1
兵庫大短期大学部	2
大阪芸術大短期大学部	1
計	9

専門職大 合格先	人数
芸術文化観光専門職大学	1
計	1

専門学校 合格先	人数
アートカレッジ神戸	1
アルファジャパン美容専門学校	1
ECCアーティスト美容専門学校	1
大阪アミューズメントメディア専門学校	1
大阪医療技術学園専門学校	1
大阪スクールオブミュージック専門学校	1
大阪ビューティーアート専門学校	2
大阪ホテル・観光&ウエディング専門学校	1
大原リゾート&スポーツ専門学校	2
大原簿記専門学校神戸校	5
神戸医療福祉専門学校中央校	3
神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校	1
神戸国際調理製菓専門学校	4
神戸製菓専門学校	1
神戸総合医療専門学校	1
神戸電子専門学校	6
神戸動物植物環境専門学校	2
神戸ファッション専門学校	1
神戸プレーメン動物専門学校	3
神戸ベルエベル美容専門学校	1
神戸元町医療秘書専門学校	1
神戸元町こども専門学校	1
神戸リハビリテーション衛生専門学校	1
神戸理容美容専門学校	4
新大阪歯科技工士専門学校	1
駿台観光&外語ビジネス専門	1
トヨタ神戸自動車大学校	2
日本栄養専門学校	3
姫路医療専門学校	1
兵庫県立森林大学校	1
兵庫県立ものづくり大学校	1
BEAUTY ARTS KOBE 日本高等美容専門学校	1
平成リハビリテーション専門学校	1
ミス・パリエステティック専門学校	1
明石医療センター附属看護専門学校	1
播磨看護専門学校	2
兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院	3
兵庫県立総合衛生学院	1
計	66

就職内定先	人数
一般財団法人 航空保安事業センター	2
医療法人社団 栄宏会 栄宏会小野病院・土井リハビリテーション病院	1
株式会社 伊藤園関西茶業	1
エフピコウエストロジ株式会社 関西第一事業所	1
株式会社 大島	1
株式会社 カネカフード	2
株式会社 協同工芸社	1
株式会社ケー・シー・シー・商会	1
株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所 神戸線条工場	1
株式会社 但馬銀行	1
株式会社 ナリス化粧品	1
株式会社 圓陣	1
株式会社 ヤクルト本社兵庫三木工場	1
株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター	1
株式会社 ネスタリゾート神戸	2
株式会社 バンテック	2
株式会社 ボディセラピストエージェンシー	1
川崎重工業 株式会社 明石工場	1
神戸電鉄 株式会社	1
三陽金属 株式会社	1
Smile5株式会社	1
東洋物産工業 株式会社	2
東洋水産 株式会社 関西事業部	1
南冕工業 株式会社	1
日新信用金庫	2
日本郵便株式会社 近畿支社	1
パーソルファクトリーパートナーズ株式会社 神戸第一事業所	1
福喜建設株式会社	1
丸協運輸 株式会社	1
みのり農業協同組合	1
計	36





49回生

# 3年間の思い出



1年次



2年次  
(球技大会)



修学旅行



スクールライフ







球技大会



武塚祭  
(体育の部)



武塚祭  
(文化の部)







## 卒業生へのエール

49回生のみなさんご卒業おめでとうございます。3年間、みなさんと三木東高校で共に過ごせたことに感謝しています。

みなさんは年齢的には成人ですが、ここから本当の大人に向けての生活が始まっていきます。

「笑顔」と「素直な心」を忘れず、新しい道を切り開き、夢を叶えてください。

「吐く」という字は口からマイナス(-)なこととプラス(+))なことをはく。マイナス(-)が消えれば「叶う」になる。

3年次主任 赤沼 さとみ

49回生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。49回生と共に三木東に来ては3年。君たちの3年間、楽しいこと、しんどいこといろいろあったと思いますが今日この日を迎えられることをとてもうれしく思います。それぞれの進路でまだまだ楽しいこと、しんどいことに会うことでしょう。それを糧に大きく成長し、また元気な姿を見せに来てくれることを楽しみにしています。

3年間ありがとう！おめでとう！

3年次副主任 末福 雅和

49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私個人3年間、一緒に過ごすことが出来たのは皆さんが初めてでした。成長する姿を見れて幸せです。これからの試練に負けず、自分の花を咲かせ、夢を叶えてください！

「Don't give up on your dreams. You can make it!!」

3年次副担任 藤井 幹子



## 3-1 伊藤クラス



49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんと過ごした3年間はとても充実していて、あっという間でした。「No Rain, No Rainbow」(雨が降らなければ、虹は出ない)は私の好きな言葉で、49回生の年次通信のタイトルでもあります。頑張った後にはきっといいことがあります。これからも一生懸命努力して、ここに書いた願いを叶えてください。みなさんなら必ずできるはずです。毎日感謝の気持ちと笑顔を忘れずに！またどこかで会える日を楽しみにしています。

1組担任 伊藤 隆



# 3-2

## 鮎川クラス

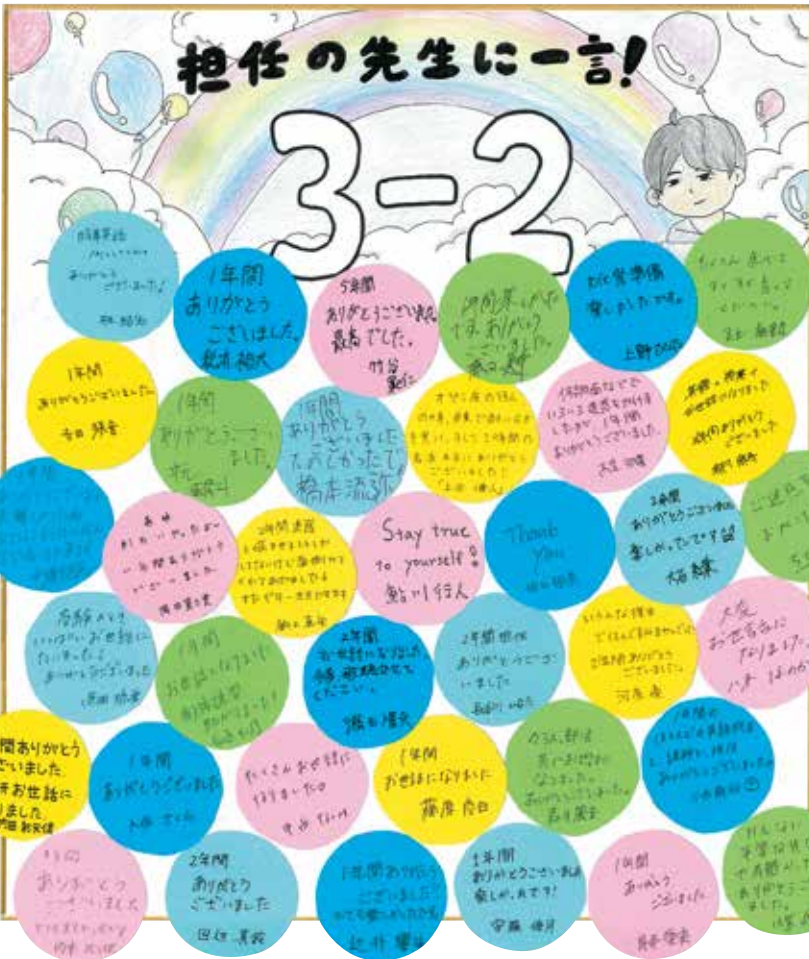


これからの君たちへ

49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんにとっての高校生活はどのようなものでしたか？私は文化の部や体育の部、修学旅行などの学校行事を皆さんと一緒に過ごせて本当に楽しかったです。

では最後に、皆さんに伝えたい言葉があります。皆さんがこれから新しい進路に向かって歩いていく際、多少なりとも悩んだり壁にぶつかったり、時には失敗したりする時が来るかもしれません。そんな時、「転んでもただでは起きない」という言葉を思い出してください。ずっと応援しています。

2組担任 鮎川 行人



# 3-3

## 西馬クラス



卒業おめでとう🎉3年間の高校生活を振り返って、できることが増えたり、挑戦して成長できたり、注意を受けて不貞腐れたり、失敗したり、褒められたり…たくさんの記憶があると思います。三木東で経験したことを糧にしっかりきっちり、これからも頑張っていって欲しいと思います。3年次になってからの49回生に加入でドギマギしながらのスタートでしたが、ユニークでマイペースな3組に温かく受け入れてもらい、楽しく過ごすことができました。3組のみんなと過ごせた1年間にとても感謝です。これからも元気に頑張りましょう！

3組担任 西馬 希美





# 3-4

## 朝井クラス



皆さん卒業おめでとうございます。

これからの進路先では、他の人に頼ることもしてみてください。相談できずに、一人で取り組むことがあると思いますが、社会では「助け合い」が必要になります。そのときは、恥ずかしがらずに自分から行動してください。行動して、相談して、マイナスの評価にはなりません。人との関係を「蜜」に取りながら、自分の成長につなげてください。成長した姿をまた見せてくれることを期待します！

4組担任 朝井 隆裕



# 3-5

## 金坂クラス



いよいよ卒業ですね。3年間長かったような、短かったような。嬉しいような寂しいような。思い返せば、楽しかったこと辛かったこと様々なことがあったでしょう。それを経験して今、どう成長しましたか？

人生の大半は納得いかないことばかり。でも、「それがおもしろいんだ！」そう考える人になってほしいです。何事にも粘り、這いつくばってでもやり抜いたといえる人生を送って下さい。お互い成長した姿でまた会えたらいいですね。

5組担任 金坂 尚斗





# お時間 拝借

## 役員を無事終えて ありがとうございました

3年次 役員一同



私にはPTA役員の経験がなく、至らぬ点が多くありましたが、皆様のご協力のおかげをもちまして、何とか無事やり遂げることができました。そして、子供たちのいきいきとした学校生活も垣間見ることができ、とても嬉しく思いました。自分の高校生活を思いはせながら、PTA活動をさせていただき誠にありがとうございました。



3年次 会長 岡田 浩二

3年間、過ぎてしまえば、あっという間だったような気がします。3年次になるまでは積極的に参加出来ていませんでしたが最終に役職を引き受けさせていただき皆さん楽しい人達ばかりで大変有意義な時間を過ごしました。今となっては、もっと早くから積極的になっていればと悔やまれます。

3年次 理事長 石井 享

PTA役員を何度となくして来て、やっと中学校で終わるかと思っていましたが、くじを引き、役員をする事になり、早3年が過ぎました。役員をした事で子どもの学校内での生活ぶりや先生方との関わりも増え、またたくさんの役員の方々の出会いもあり、楽しい役員生活だったと思います。

3年次 副会長 小前 久美子

3年次の『ゆかいな仲間たち』卒業！  
PTA役員に就任してから、あっという間の3年間でした。武塚祭では子供達と同じ並びで模擬店もでき、沢山の思い出ができました。私自身初めてのことでしたが、親子ともに成長することができました。3年間役員をさせていただいたことで、先生方や保護者の皆様との交流も深めることができ嬉しく思っております。

3年次 副会長 吉田 悦子

入学説明会后、娘が「PTA【男性役員】引いちゃった！」との笑顔が始まりでした。2年次頃まではコロナ禍で、規制・自粛の中でも、生徒達の為に学校とPTAが協力して活動された姿に共感しました。3年次頃には規制も減り、沢山の行事に参加でき、学校での娘の笑顔を観られて感謝です。

3年次 委員長 藤原 英一

3年間のPTA活動を振り返ると、クジを引かないと経験できなかった時間を過ごすことができました。暑いときも寒いときも、役員の皆様と協力し合って「楽しもう」という気持ちで頑張ることができて、良い思い出となりました。本当に全てが楽しかった！！

3年次 書記 河原 美和

娘が入学し色々先生方に、お世話になり感謝の気持ちを込め3年次は副委員長として努めさせていただきました。夜勤が多い生活なので100%お手伝いをする事ができませんでしたが楽しく参加させていただきました。心残りなのは役員仲間での食事会に参加することができなかったのですが色々声をかけていただきありがとうございました。感謝！！

3年次 副委員長 今井 有希子

結論から言わせてもらえば、PTA役員を引き受けたおかげで学校の事、子供達の事がよく理解でき有意義な時間を過ごせて感謝です。

いぶきの編集や武塚祭の準備など、無理なく仲良く活動できたのは良い経験でした。

役員に選ばれた時は3年間は長いと思いましたが、振り返ればあっという間でした。

3年次 筆頭副会長 林 雄一郎

PTA役員をさせて頂いた事で沢山の行事に参加できて、学校での子供の元気な姿を目にする事が出来ました。

大変な事よりも楽しい事が多かった3年間、良い役員さん達に恵まれて楽しい時間を過ごせた事に感謝したいと思います。

3年次 会計 高尾 八寿子

役員を引き受けることになった時は、正直不安のほうが大きかったです。でも、先輩の方々、一緒に役員になった方々に恵まれ、楽しく3年間活動できました。役員をやらせていただいたからこそ学校行事に参加でき、子供たちの成長を身近に実感することができました。

3年次 副委員長 上野 真由美

私は小中学校本部の役員をしてきましたが高校生の役員は又違ったものでした。連絡係がメインの仕事でしたが携帯が苦手な私は文章を送るときにコピーして役員の方に送るのがわからず、子供に聞きながら何とかこなしていけました。この操作も苦手なことでしたがとても勉強になりました。他の役員さんも優しい方が多く環境の良い中で役員ができたのではないかなとおもいました。役員の皆様良くして頂きありがとうございました。

3年次 副委員長 柴田 真樹





# 展示発表 場所：三木市文化会館 ホワイエ

## TOMO<sup>3</sup>より▶



■1年次【キャリア探究I】  
「職業人インタビュー」  
「班別職業研究」



■2年次【キャリア探究II】  
「進学研究」  
「インターンシップ」



■3年次【課題研究】  
「課題研究論文」

## 各教科の取り組み▶



■数学活用  
自分たちで数学に関する研究テーマを設け、「探究活動」と称して班ごとにポスターにまとめました。



■家庭科  
「子ども文化」・「保育基礎」・「フードデザイン」の授業の様子や、ふれあい育児で作製した手作りおもちゃを展示しました。



■福祉科  
ふくしの学び  
～よりよい生活を目指して～  
3年次福祉専門科目「生活支援技術」「介護実習」の授業の内容と成果について



■スポーツII  
ゴルフ技術の向上を目指して様々な道具や機材を使用し練習しています。



■スポーツ総合演習  
身体能力を高めるには  
授業内で実施している内容を提示します。柔軟性、敏捷性、総合力の記録を1年間かけて伸ばすためのプログラム作りをしました。



■現代文B  
小説「山椒魚」を4コマstoryにしてみました



■古典B  
竹取物語 絵巻をつくろう  
竹取物語の5人の貴公子の話を絵巻にして紹介しました。



■古典探究  
「瀧門之会」を紙芝居にしてみました。



■政治・経済  
三木金物「日本技研」職業インタビュー



■表現メディアの編集と表現  
授業内容をまとめました。



■総合実践  
人生ゲームをつくってみました。



■書道II III  
創作作品



■美術科  
授業で作った作品を展示しました。

2月3日(土)、県立豊岡総合高校にて第25回兵庫県総合学科高等学校研究発表会が開催されました。本校を代表して3年次の瀬田順矢さんと森田大雅さんが参加し、聴衆を巻きこんでの発表を行ってくれました。また、グループワークを通して、他校との交流を深めることもできました。



## 第18回 総合学科発表会(講評) 教頭 山本 義史

テーマ「究(きわみ)」のもと、1月27日(土)4年ぶりに三木市文化会館で「総合学科発表会」を開催しました。今回は三木北高校、吉川高校からの発表もあり、ステージ発表や展示作品を通して、ご出席の来賓・保護者や、オープン・ハイスクールとして参加の中学生に、皆さんの日頃の集大成を披露する場となりました。校内での発表会も含め、ステージでの堂々とした姿や、こだわりが込められた作品に大変感銘を受けました。

将来の予測が困難な今の時代、生涯にわたって多くの人々と絆を深め、未来を切り拓き、在りたい未来を創造する力が皆さんには求められます。3年次の皆さん、人生はまだこれからが楽しみなわけで、自分にも周囲にも幸せをもたらすことができるよう、自己研鑽を続けてください。1・2年次の皆さん、あつという間の高校生活で友人や先生方との現実社会での時間を大切に、「青春ってすごく密なので」な日々を過ごしてください。





ポスターデザイン 3年次 辻井 響生

ステージ発表 場所：三木市文化会館 大ホール



AR



■1年次【キャリア探究I】  
職業人インタビューの報告  
「ウエディングプランナー」  
1年4組 村多 莉奈



■1年次【キャリア探究I】  
班別職業研究優秀班の発表  
教育コース  
「AIのカウンセリング受けてみた」  
1年1組 赤穂 優芽  
1年2組 奥野 姫乃  
1年2組 小野 華



■3年次【ソルフェージュ】  
リズムアンサンブル【HKARn49】  
3年3組 小前 里菜、3年3組 多鹿 日菜  
3年3組 福尾 紅音、3年4組 宮田 愛弓



■3年次【音楽III】  
リコーダーアンサンブル  
「春夏秋冬～四季のメドレー」  
3年1組 戸谷 妃花、3年2組 有村 麻尋  
3年3組 河野 紗愛、3年3組 鳥越 優光  
3年3組 藤平 彩花、3年4組 加藤 颯真  
3年4組 近藤 汐莉、3年4組 高田 真歩  
3年5組 内海 奈々、3年5組 塩田 愛嘉  
3年5組 寺尾 有未



■2年次【キャリア探究II】  
進学研究  
2年1組 馬越 かなな  
「社会科の教員免許」取得するなら何学部？  
2年1組 山本 ゆな  
福祉を学べる大学について



■2年次【キャリア探究II】  
インターンシップ  
2年3組 米盛 友理  
特別養護老人ホーム稲美苑



■三木北高等学校  
総合的な探究の時間の取り組み



■吉川高等学校  
吉川高校の取組  
2年 関 大翔、2年 岡 大翔  
1年 住吉 聖菜、1年 三浦 友茜  
1年 橋本 青羅



■3年次【中国語】  
自己紹介と歌の発表  
3年1組 中田 明音、3年2組 竹谷 範仁  
3年3組 生長 明花、3年3組 植野 桃音  
3年3組 比嘉 凜花、3年3組 藤田 悠希  
3年4組 比嘉 優花、3年4組 山本心乃亜  
3年5組 磯田 海斗、3年5組 岡田 楓華  
3年5組 塩田 愛嘉、3年5組 藤原 弥衣



■3年次【声楽】  
ジブリ作品よりメドレー  
「ひこうき雲」「テルーの唄」  
「やさしさに包まれたなら」  
3年2組 有村 麻尋、3年2組 岡本弥玖莉  
3年3組 小前 里菜、3年3組 多鹿 日菜  
3年3組 福尾 紅音、3年4組 宮田 愛弓



■3年次【ハングル】  
3年2組 林 結名  
「夢に向かって」  
第23回 高校生韓国語スピーチ大会(神戸韓国教育院主催)銅賞受賞 スピーチ



■3年次【アントレプレナー】  
大塚食品の大豆ミートを使った商品開発  
3年2組 森本 麗音、3年3組 前田 愛海  
3年4組 加集 珠梨、3年5組 日田 愛音



■3年次【介護実習】  
welfare～ふつうのくらしのしあわせ～  
3年2組 竹谷 範仁、3年3組 多鹿 日菜  
3年3組 藤田 悠希、3年4組 山本心乃亜  
3年5組 今井 優香、3年5組 中井 心育



■3年次【課題研究】  
火曜ゼミ代表者 3年1組 中田 明音  
「不登校ってダメなこと？  
～学校に行きたくない子どもたち～」  
木曜ゼミ代表者 3年2組 瀬田 順矢  
「なぜ、心拍数は変化するのか  
～心拍数で何がわかるのか～」



## ウエイトリフティング部(近畿大会)報告

1月13日(土)、14日(日)、ジェイテクトアリーナ奈良で第28回近畿高校ウエイトリフティング選抜大会が行われました。45kg級1人、55kg級2人、59kg級1人が出場し、それぞれ大舞台で緊張の中精一杯頑張りました。悔しさで涙する生徒もおり次の試合に向けてもっと強くなるぞと決意を新たにしている場面もありました。応援ありがとうございました。これからも頑張りますので引き続き応援よろしくをお願いします!

階級	学年	氏名	スナッチ	ジャーク	トータル	順位
45kg級	1	赤穂 優芽	40kg	50kg	90kg	2位
55kg級	1	藤岡 衣咲	0kg	0kg	0kg	失格
55kg級	2	河津 優花	48kg	58kg	106kg	5位
59kg級	2	マルケス 琉愛那	50kg	69kg	119kg	5位



## なぎなた部(近畿大会)出場

なぎなた部は2月4日(日)に滋賀県のプロシードアリーナで開催された近畿大会に出場しました。演技、個人、団体の全部門に出場しました。強豪が集う近畿大会の壁は厚く、勝利を挙げることはできませんでしたが、5人対5人の団体戦では1人が勝つことができ、その他の試合でもしっかりと存在感を示すことができました。今後も5月の総体を目指し頑張っていきますので応援よろしくお祈りします。



## PTA 活動報告

### 公立高等学校PTA連合研究大会(PTCA全県研究大会)

昨年の12月2日(土)に淡路島で開催されました、令和5年度兵庫県公立高等学校PTA連合会研究大会に出席しました。

一番印象に残ったのが川谷潤太氏の記念講演でした。内容を書くと話が長くなるので割愛しますが、この講演で私たち大人に何が出来るか考えたところ「子供の話を最後まで聞いてあげる」「大人が人生を楽しみ、希望を見せる」でした。この2点を念頭に未来ある子ども達の手助けができれば良いなと思いました。



### 1年次 懇談会

12月12日(火)に、1年次の先生方とPTA役員で懇談会を開催しました。

終始和やかな空気の中、担任の先生からクラスごとの近況を聞くことができました。今では学校行事を通じ、先生と生徒との関係も良くなってきているようです。

また1年次は「あいさつ」について力を入れて指導されているとのことでした。この取り組みを通じて生徒たちが感じの良い大人に成長してもらえることを期待しております。とても有意義な会でした。



### 食堂試食会

1月18日(木)に食堂試食会を行いました。PTA役員9名が参加して、日替りの定食(肉と魚の2種類)、丼、うどんをそれぞれ試食しました。どれも美味しかったと好評で、子供にも利用するように勧めたいという意見が多くありました。



## 石川県珠洲市の被災地支援について

主幹教諭 門脇 創一

私は1月10日(水)から13日(土)まで石川県能登半島地震の被災地支援に行ってきました。震災学校支援チームEARTHの派遣です。珠洲市は報道の通り、地震、津波の被害が甚大な地域でした。現地に到着すると石川県立飯田高等学校に入りました。共通テストを週末に控え、学校は再開とは程遠い被害状況でした。壊れている校舎の間から赤本が落下せず止まっていた。「奇跡の赤本」共通テスト前に生徒に自信を与えられるかもしれない。と校長先生が言われていました。共通テストには多くの生徒が受験し、前日から学校の用意したバスで金沢市に向かいました。出発当日には保護者の方や先生方が見送りに来られ、受験生を励ましていました。

校内を巡回するとアスファルトはいたるところで割れ、校内も破断している箇所が多数見受けられました。そのような中、教室で地域の方が避難しておられました。発災直後は1日1つのパンだけで過ごされていたとのことでした。また、上下水道が復旧しておらず、派遣から帰ってきたときに久しぶりに手を洗い、蛇口から水が出る、その水を排水溝に流せるありがたみを感じました。被災地にいる方はいつもできていることができなくなっています。自分たちができる支援もそうですが、自分自身が災害に備えるという意識を確実に持つことが必要だと感じました。



## 選手と共に美しい試合を創れるように

兵庫県サッカー協会 2級審判員  
3年次 瀬田 順矢

私は兵庫県サッカー協会所属の2級審判員として活動しています。私は選手として活動しながら、審判員としても県大会の決勝や3位決定戦の副審を担当しました。また、小学生の全国大会の準決勝の主審も務めました。このように、高校生審判員として、様々な大会や研修会に参加させていただきました。試合によっては、上手くレフェリングができず、落ち込んだ時もありましたが、学校で友人や先生方と過ごすうちにまた頑張ろうと思うことができました。

審判活動が評価されることはあまりないなかで、このように大きく取り上げていただき嬉しい限りです。本当にありがとうございます。これからも私を支えてくださるみなさまへの感謝の気持ちを忘れずに立派な審判員になれるように頑張ります。



## 編集後記

「いぶき」第153号をご覧いただきありがとうございます。本年度最後の発行となりました。

高校3年間はあっという間ですね。コロナ禍だったこともあり保護者の皆様が学校行事に参加する機会も少なかったかと思います。本誌を通して子供達の成長を感じていただければ幸いです。

発行にあたりご協力いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。

編集委員一同  
委員長 湊川 稚子